

パンタナル通信

南北米福地開発協会

会報

2011年12月1日

99号



奥地に建設中の牧童小屋

環境との調和を目指し

経済自立を果す牧場建設本格化

牛の面倒を見る新しいスタッフは左からホルヘ・ピン
ト・フェリックス・ゴンザレス・フィデル・ヴェラの三
人。フェリックスは責任者、ホルヘは三十一歳で、牧童
歴は十数年、チェンソーなども使え今回もパンタナ
ル基地のコラル（牛の集積場）の改良に大変活躍してく
れた。いろいろなアイデアを提供。更にチェンソーで
木から板を作ってくれ、コラルの門の扉を作ってくれた。
隣の牧場管理責任者が太鼓判をおして推薦してくれた人
フィデルは三十二歳で、名前の通り「フィデルは英語の
FAITHFUL（信頼に値する）」私たちが基地に行けば駆け
寄ってきて門を開けてくれたり、荷物を持ってくれたり
する非常に仕える精神に満ちた人。牧童経験としては、
お父さんが大きな牧場の管理責任者（約二万頭を見てい
たよう）であったため、生まれた時から牧場生活。様々
な下積みの仕事や重労働をこなしてきたので基地の不
便な生活も全く苦にならないよう。フェリックスが連れて
きたフェリックスの家の近所に住んでいる人で遠縁にあ
たるらしい。フェリックスはこの二人にとっても満足して
おり、自分のアイデアを中心として牛の管理ができるこ
とをととても喜んでいる。この三人が一つになって前向
きにいろいろ工夫して牛の管理を進めてくれていること
が非常に希望であると思います。
もう一つの拠点として現在開発しているフィルムメ基地。
その拠点となる場所に小屋の建設をしている。背後
に二千ヘクタール以上の自然牧草地を控える重大な拠点
である。三人の職人が一か月半、山に泊まり込んで建設
をしてきている。水だけはこちらが毎週ドラム缶（二
〇〇リットル）で提供してあげているが、毎週アキダバ
ンが着く金曜日には山からレイネルド（建設責任者）が
下りてきて（十キロの道のり）食料の買い出しをしてい
る。最終的に二週間後に完成してくれることになって
いる。（二〇一一年十一月十日 佐野記）

ファイルメ（レダの港から十km奥地）の旧牧場を利用するために二十年以上前に作られたであろうタハマールの清掃が不可欠。タハマールは古いため、水草が全面を覆っており、それを取ってきれいな水を確保する必要がある。そのためにトラククター技師と二人のインディオが水草に我々が考案して溶接して作った鋤をひっかけてトラククターで引く作業をしている。

水の中の作業のため、全身泥だらけになる大変な労働で、しかも蛇も水草とともにいるので危険が伴う。おそらく自然を知り尽くしたインディオ以外にはやる人はいないだろう。一週間で四分の一ぐらいが終了した。



タハマール（ため池）を覆った草を清掃



牧場には、牛を毎回集めて数を数えたり、防虫剤の噴霧をしたり、注射を打ったりする設備が必要で。私たちは立派な設備をレダ基地に持っているのですが、そこまで牛を6キロほど歩かせなければならず、しかも集めた次の日に雨が降れば連れて帰るときに濡れた道路を七〇頭の牛が歩くことによって完全に壊してしまいます。がたがたの道になるのです。そのあとの整備が大変です。それ故にどうしてもパンタナール基地に牛を集めて作業する設備が欲しいというのが関係者の願いでした。

それを今回みんなが力を合わせ、インディオの労働者四人が協力して達成しました。牛を種類別に分別できる細分化された設備も作りました。

ドアは牧童のホルヘがチェーンソーで板を作って作りました。



今年の川の水の下がり具合は、非常に大きい。現在まで、最高の水位から430cmさがった。（11月11日現在）これはここ数年間で最高の下がり方。（ちなみに最高水位と最低水位の差は2007年407cm, 2008年416cm, 2009年195cm, 2010年344cm） しかもまださがりつつある。11月末ぐらいまでは下がるだろうと思われる。そうすれば平年並みの水位となって今年 水位が高かったことによって来年を心配していた危機は多少は緩和される。今年暮れから、来年初めにかけての雨量だけを心配すれば良いことになる。それが平年並みならば去年のような水の上がり方はないことになる。

ともかく、水が引いたことによって例年の広大なパンタナールが再び現れた。牛がパンタナールに帰ってきたのである。水が引いて一週間もたてば乾いた地は一面草に覆われる。牛たちの天国が現れる。

レダにて魚の孵化をするための準備が着々と整っている。
すでに右の写真にあるように孵化に必要な設備をブラジルより購入し、また、卵を持つ親魚を入れる水槽も三つ準備し終えた。十二月中旬にはアスンシオン大学の教授が孵化の指導に来ることが決まっている。



洪水後のレダの様子

水位の方も急速に下がり、レダの日常生活も落ち着きを見せています。青木さんは魚の養殖の世話の合間に、労働者の宿舎の修理をしており、労働者は休日を利用し、お互いの髪を切り、整髪しており、大山さんはレダを十月二十一日に出発されて日本に一時帰国しましたので、担当されている豚の世話を労働者に委託するための準備を急がれました。
そのために、新しく購入したオート三輪の車の運転を若い労働者に中田先生がつきつきりで特訓され、一人で運転できるようになっています。



モリンガの種を密集して直播したところから葉が大きく成長しています。この葉を乾かしハーブ茶として使います。
アスンシオンでは、大変な需要があり、中井先生からも種や乾燥葉を送ってほしいと強い要望があります。





世界平和地球村の建設と自然環境の保護 Towards Building a Global Village of Peace and Protecting the Environment

1 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	3 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	4 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
5 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	6 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	7 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
9 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	10 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	12 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29

TEL 044-829-2821

南北米福地開発協会

<http://www.asd-nsa.jp/index.html>

2012年度カレンダー注文受付中！！

パンタナールの自然の豊かさを紹介し、生態系の保護の必要性が見て分かる素晴らしい出来栄です。多くの方に紹介してください。注文は事務局にファックスかメールにて（写真提供 飯野貞夫、カレンダーデザイン、和田賢一）

2012年カレンダー注文票

カレンダー代金

1-9枚 一枚	400円	10-19枚	350円
20-49枚	300枚	50-99枚	250円
100枚以上	一枚200円		

お送りする場合は上記金額に郵送の筒代金等300円が加算されます。着払いとなりますのでよろしくお願い致します。

申込者名 部数 金額 円

受け取り方法を 事務局にて 郵送にて

郵送の場合 住所 〒□□□ - □□□□を入れて

電話番号

支払い

郵便口座 口座番号 00290-5-113072

南北米福地開発協会 代表 飯野貞夫

三菱東京UFJ銀行

宮崎台支店 口座番号 0135497

南北米福地開発協会 代表 飯野貞夫

飯野副会長夫妻、帰国報告会、各地で開催



東京、西国分寺



神奈川県、川崎市



埼玉県、東大宮

南北米福地開発協会 事務局

〒211-3100

神奈川県川崎市高津区

溝口三十一番五

岩崎ビル4F

電話

〇四四一八二九一二八二二

Fax

八二九一二八二〇

会費納入

郵便口座

一〇一八

〇一七七六八〇四七一

代表 柴沼邦彦

E-MAIL

office@asd-nsa.jp

ホームページ

<http://www.asd-nsa.jp>

南北米福地開発協会

会員の募集中

地球家族として

自然を守りましょう

南米、パラグアイ、パンタナール地域

へのエコツアーならびに植林活動

を通じて

生態系の維持と強化を促進し、その

地域をモデルとし、

世界に環境保護の大切さを

訴えています。

会費は月五〇〇円、

毎月、パンタナール通信を送ります。

また、

各種のセミナー、エコツアー等の

案内をいたし